



ゴク...

フッ

母さん、もう一杯
もって「ようか？

うん
もららよ。
ありがう

僕は十数年ぶりに
母さんと再開した。

そして



セックスを
している。

あとで...
お布団
変えないと...

おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい

おっぱい

会って数回セックスをし、
僕と母さんはすっかり
お互いの体に慣れていた。

おっぱい
おっぱい

おっぱい





母さん、イク！
出すよ？母さんの
中に……ッ！

おっ
ん

おっ
ん

おっ
ん

おっ
ん
びゅる
るッ

おっ
ん
びゅる
るッ

おっ
ん

母さんと僕は
驚くほど
体の相性が良く

おっ
ん
びゅる
るッ

イク時は常に
同じタイミングだ。

おっ
ん

おっ
ん

母さんのあたたかく、
ヌルヌルした
おまんこにする射精は
本当に気持ち
良くて...

はっん
はっん

何度挿れて
射精をしても
全く萎えず

何度も僕を
射精に導いてくれる。

母さん、その動き
最高にエッチだよ！

♡お母さん♡
頑張っちゃ
おうかな...♡

はっん

んがおっん

じゅん...

ブル

ハハハ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ブル

ハッ

ハッ

ハッ



ドキッ

ははー

はくっ♡

はくっ♡

僕の中で、母さんは「女」になり……

絶対にもう離れたくない、離さないと心の中で誓った。